

kashiwa

柏市が皆さまにお伝えしたいこと

柏に関わる一人ひとりが想いを実現できるまちへ

令和7年度 当初予算

あけぼの山農業公園
チューリップフェスティバル

柏市公式

LINE

市の情報を あなたの身近に

友だち登録をすると、防災・防犯情報や子育て・教育情報、イベント情報など、市の最新情報を受け取ることができます。

☎ 広報広聴課 7167-1175 ・ FAX 7166-8289

友だち登録

ID / @kashiwa_shi
アカウント名 / 柏市役所



受信設定すると
こんな情報が届く！

市内の
イベント

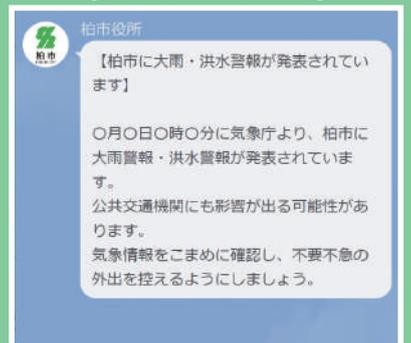
子ども・子育て

友だち登録したら
受信設定をしよう

メニュー表示の「受信設定」をタップして欲しい情報を選べます

災害情報は
登録者全員に
届きます

給付金
など



メール配信サービスで
情報を受け取っているかへ

7月1日(火)から、かしわメール配信サービスのメールアドレスが変わります。改めて登録が必要になりますので、5月中旬から順次届くメールをご確認ください。

CONTENTS ~目次~

4 特集

令和7年度当初予算

柏に関わる一人ひとりが想いを実現できるまちへ

10 **Pick Up** ~市の新しい情報などをお知らせします~

2カ月分の水道基本料金を免除 (P10)

柏市低所得者支援給付金の申請期限が迫っています (P11)

給付型奨学金の申請を受け付け (P11)

手賀沼花火大会を寄付で応援しませんか (P13)

5月はカシニワへ出かけよう (P15) ほか

16 **Information** ~情報コーナー~

【連載】

27 かしわレシピ♪

30 潜入!! 工事現場 途chuアフター

31 Kashiwa Photo Diary ~まちの出来事を写真とともに~

32 かしわ愛を込めて ふるさと産品お届け便

市長の スマイル通信

vol.40

柏の未来を育むため 令和7年度予算を編成

令和7年度予算の中で、まず取り上げたのが学
びに対する支援です。経済的な事情で大学や専門
学校への進学を諦めることがないよう、対象とな
るご家庭へ受験料を補助する制度や、児童養護施
設などを退所したかたに対し、市が保護者の代わ
りとなって自立への支援を行う給付型の奨学金制度を新
設します。

加えて、2人以上の子どもがいるご家庭への保育料の
軽減や、病児・病後児保育施設の拡充など、安心して子
育てができる環境を整備していきます。そのほかにも、
昨年度は中学校体育館への空調設備の設置を進めました
が、今年度は小学校体育館への設置を進め、子どもたち
の熱中症対策と避難所としての機能を併せて強化してい
きます。

また、若い世代への健康支援として、がん検診事業の
リニューアルを行いました。乳がんや子宮頸(けい)が
ん検診等にかかる自己負担額を引き下げるほか、新たに
「レディース検診」を導入し、これらの検診をセットで
受診できる日や子連れでも受診できる会場を設けるなど、
女性にとって受診しやすい環境づくりを進めます。さら
に子どもを望むかたが経済的な事情で治療をためらうこ
とがないよう、不妊治療における先進医療費用の助成を
行います。

こうした子育てや健康といったさまざまな視点で編成
した予算のもと、7つの重点分野を中心に取り組みを進
め、私たちのまち柏の未来を育んでまいります。

柏市長

太田 和美



※本誌4〜9ページの特集もご覧ください

はがき・ファクスなどの記入内容

①希望する講座・催し名 ②郵便番号・住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号※電話が
困難な場合はファクス番号⑥(往復はがきの場合) 返信面の宛先

掲載情報 の見た方

時=とき 所=場所 対=対象 定=定員 内=内容 講=講師 費=費用 持=持ち物 申=申し込み 交=交通 他=その他
問=問い合わせ ●費用で特に記載のないものは無料 ●対象や定員に制限のないものは、どなたでも参加可

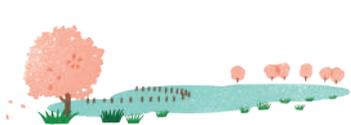
本誌掲載の二次元コードについて、アクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集しているため個人を特定するものではありません。
この機能はCookieを無効にすることで収集を拒否することができます。

令和7年度 当初予算

柏おもに関わる一人ひとりが想いを実現できるまちへ

令和7年度の当初予算では、第六次総合計画で掲げる将来の姿を目指すため、新たな価値の創造や地域経済と市民の暮らしを守ることに重点を置き、予算を編成しました。

☎ 財政課 7167-1120 ・ FAX 7167-1210



7つの重点分野で予算を編成



① 誰もが学び
続けられることで、
人が育つまち

② 健康になれる
きっかけに
あふれたまち

③ みんなの居場所に
なれるまち



④ 地域経済の成長と
イノベーションを
支えるまち

⑤ 人々を惹き付ける
コアとなるまち

⑥ 誰一人取り残さない
防災・減災のまち

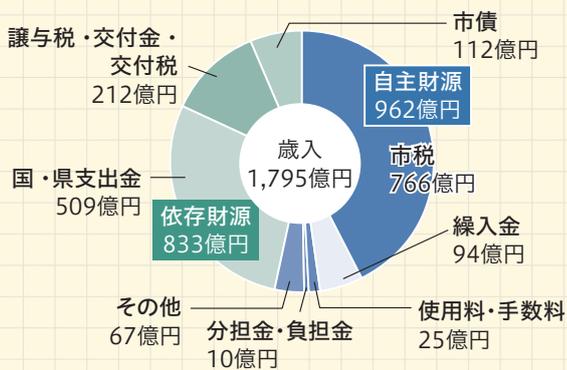
⑦ 気候変動への対応と、
「脱炭素社会」に
取り組むまち

1年間の収入・支出計画

令和7年度予算



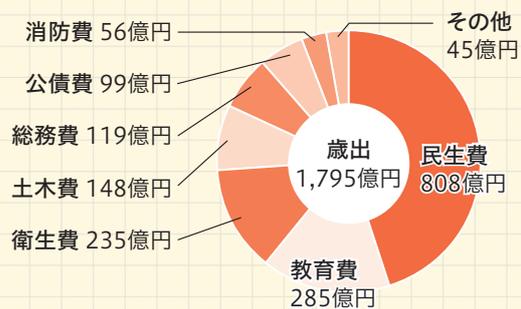
収入（歳入）



歳入のポイント

5割以上が自主財源で、そのほとんどが皆さんの納めた市税です。自主財源が多いほど財政が安定し、市独自の事業をより多く行うことができます。市税のうちおよそ8割を個人市民税と固定資産税が占めていて、いずれも昨年度より増加しています。

支出（歳出）



歳出のポイント

子ども・高齢者・心身障害者等の支援など、社会保障関係費である民生費が増加し、全体のおよそ半分を占めています。それに加え、北部クリーンセンターの長寿命化工事や小学校体育館への空調設備の設置、GIGAスクール端末の更新などにより、衛生費・教育費等が増加しています。

1 誰もが学び続けられることで、人が育つまち

誰もが学ぶことの喜びを実感でき、成長できる環境を整えます。また、子どもが健やかに成長できるように、地域・学校・行政が連携し、未来の柏を担う人材を育てます。

全市立小学校の体育館に空調設備を設置

事業費 27億750万円

熱中症対策と、避難所機能の強化のため、昨年度の中学校への設置に引き続き、市内の市立小学校の体育館に空調設備を設置します。

【利用開始時期】来年4月

園教育施設課 ☎7191-7379・FAX7191-1660



第2子・第3子以降の保育料を減額

事業費 2億2,656万円

世帯所得や第1子の年齢にかかわらず、2歳児以下の第2子を半額、第3子を無償にします。
※認可保育施設の3~5歳児の保育料は全員無償

【対象世帯】市内在住で生計を一にしている、2歳児以下の第2子・第3子が認可保育施設を利用している世帯

園保育運営課

☎7128-5517・FAX7164-0741

■保育料軽減例：父・母・子3人の5人世帯で、課税世帯の場合

6歳児 (小学校)				2歳児 (保育園)		0歳児 (保育園)		6歳児 (小学校)				2歳児 (保育園)		0歳児 (保育園)	
3月まで	—	1人目	2人目	—	—	—	—	4月から	1人目	2人目	3人目	—	—	—	—
	—	42,800円	21,400円						21,400円	0円					

※階層「5-4」の保育料(標準時間・月額)

新規 児童養護施設等の退所者へ 学費や生活費を仕送り

事業費 163万円

児童養護施設等の退所者が大学・専門学校等へ進学する際の学費や生活費を支援します。

【対象者】次の条件を全て満たすかた

- ▶市内の児童養護施設等を退所した
- ▶国の給付型奨学金を受給(見込み)

【助成金額】月額45,000円

◎詳しくは本誌11ページで

園学校教育課 ☎7190-5779・

FAX7191-1212



対象家庭に 大学等の受験料補助で進学を支援

事業費 2,459万円

大学や専門学校などを受験する際の入学検定料を補助します。

【対象児童】申請日時点で高校3年生相当~19歳

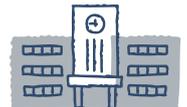
【対象世帯】令和7年4月1日以降に児童が保護者が入学検定料を負担した世帯で、次のいずれかに該当する世帯

- ▶児童扶養手当を受給している
- ▶世帯全員が非課税▶保護者等の合計年収が400万円以下

【申請開始時期】10月

【補助上限額】児童1人当たり53,000円

園こども福祉課 ☎7167-1595・FAX7164-0741



小・中学校のICT環境を整備

事業費 30億4,264万円

小・中学生に1人1台配布している情報端末の更新や、デジタル教材の導入などによりICT環境を整備し、デジタル学習基盤を活用した教育DXを推進します。

園指導課 ☎7191-7369・FAX7191-7380



2 健康になれるきっかけにあふれたまち

がんやフレイルの予防を推進するため、健康の維持・向上に意識を持ちながら生活できる環境を醸成します。また、安心して子どもを産み、育てることができるように、若い世代への健康支援や不妊治療の支援を行います。

がん検診の自己負担額引き下げ・レディース検診の導入

事業費 7億9,040万円

自己負担額を引き下げ、女性や子育て世帯が受診しやすい環境を整備します。

- 40～69歳の国民健康保険加入者は事前登録なしで受診可能に
- 自己負担額をおよそ3割負担から1.5割負担に引き下げ
- 乳がん検診や子宮頸(けい)がん検診などを1日で受診できる「レディース検診」を導入
- 社会保険加入者にも案内を送るなど受診啓発を強化

健康増進課☎7168-3715・FAX7164-1263

新規

不妊治療の先進医療費用を助成

事業費 306万円

不妊治療の経済的負担を軽減するため、保険適用外の先進医療の費用の一部を助成します。

【対象者】治療開始日の妻の年齢が42歳以下で、令和7年4月1日以降に開始した、保険適用された治療と併用して先進医療を受けたかた

【助成金額】先進医療費の10分の7※1回当たり上限3万円

【申請開始時期】9月

母子保健課☎7167-1257・FAX7164-1263

県内初

新規

将来の妊娠に備えて

検査や卵子凍結費用を助成

事業費 1,583万円

若い世代が、性や妊娠に関する正しい知識を身に付け、将来の妊娠を含めたライフプランに備えた健康管理ができるよう支援します。

【開始時期】9月

●プレコンセプションケア

将来の妊娠に備えたセミナーを開催し、セミナー受講者に自身の健康状態や妊娠に関するAMH検査などのヘルスチェック費用を助成します。

【助成上限額】▶女性=30,000円 ▶男性=20,000円

●将来の妊娠に備えた正しい知識の啓発と、卵子凍結にかかる費用を助成

【対象者】採卵時に18～39歳の女性 【助成金額】上限20万円

母子保健課☎7167-1257・FAX7164-1263

県内初

新規

高齢者のADL維持と改善を支援

事業費 701万円

ADLの維持と改善に取り組む介護事業所を支援し、介護の質の向上と要介護者の自立支援や重症化防止を目指します。

●ADL維持等加算を取得している事業所に報奨金20万円を支給

ADLとは

食事や排せつ、移動など、日常生活を送るために行う基本的な活動能力



高齢者支援課☎7168-1996・FAX7167-1282

新規

ほうしん

带状疱疹ワクチン接種費用を助成

事業費 1億579万円

带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成します。

【対象者】接種時に柏市に住民登録があり、過去に带状疱疹ワクチンを接種していないかたで、次のいずれかに該当するかた



▶来年3月31日(火)までに65・70・75・80・85・90・95・100歳になる ▶100歳以上 ▶60～64歳のかたで、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害1級に相当する

健康増進課☎7128-8166・FAX7164-1263

3 みんなの居場所になれるまち

若者が気軽に過ごせる居場所となる空間を生み出し、また、社会参加に困難を抱える人が、生きがいを持ち活躍できるまちをつくります。

病児・病後児保育の受け入れ施設を増設

事業費 3,405万円

子どもが病中か回復期で家庭での保育や集団保育が困難な場合に、保育を受けることができる施設を増設します。

現在、病児・病後児保育を行っている北部エリア「柏たなか病院」と南部エリア「名戸ヶ谷病院」の間の中央エリアに設置を予定しています。

【設置時期】令和7年度下半期

園保育運営課 ☎7128-5517・FAX7164-0741



新規 こども誰でも通園制度で子どもの育ちを応援

事業費 7,182万円

保育所等に通っていない子どもがいる世帯に対し、就労条件を問わず、保育所等を時間単位で柔軟に利用できる通園制度を開始する予定です。

【開始予定時期】令和7年度下半期

【対象児童】保育所等に通っていない0歳6カ月～2歳の子ども

【通園予定施設】松葉保育園、酒井根保育園、子ども・子育て支援複合施設「TeToTe」など

園保育運営課 ☎7167-1137・FAX7164-0741



4 地域経済の成長とイノベーションを支えるまち

新たな事業展開や技術開発等の創出を目指す企業等に多面的な支援を行い、新しい価値創造によるイノベーションが起りやすい環境を醸成します。

新規 研究・製造拠点等に対する賃料補助で企業を誘致

事業費 1,000万円

企業立地に適した柏市の優位性を生かし、次世代の地域産業を担う新産業が生まれ出される環境を整備するため、賃貸型物件に入居する企業に対し賃料を補助します。

【対象企業】事業従事者10人以上で、市内に新たに250平方メートル以上の大規模な研究・製造拠点等を賃貸で設置した企業

【補助金額】上限1,000万円

園産業政策・スタートアップ推進課 ☎7167-1141・FAX7162-0585



5 人々を惹き付けるコアとなるまち

柏駅前再整備や、手賀沼を生かした観光・交流拠点の整備等により、柏の個性や、利便性を実感できるまちをつくれます。また、市内外で柏の好感度を高めることで、定住者だけでなく、来訪者を惹き付ける施策を行います。

豊かな自然を生かして 手賀沼エリアの魅力を向上

●事業費 9,048万円

手賀沼エリアの自然を生かした環境整備や、公民連携による持続可能な仕組みづくりを進めます。

●北柏ふるさと公園への デッキ設置に伴う園路の整備

園公園緑地課

☎7167-1148・FAX7167-2266

●「農」に関する体験プログラム、各拠点活性化事業、地域回遊型イベント

園農政課☎7167-1143・FAX7162-0585



新しい柏駅前へ 柏駅東口駅前の 再整備

●事業費 10億4,511万円

旧そごう柏店本館の土地を取得し、柏駅東口駅前の再整備に向けた取り組みを進めていきます。

【土地取得費総額】

86億円(令和6~8年度)

園中心市街地整備課☎7167-2354・FAX7167-2266

6 誰一人取り残さない防災・減災のまち

頻発化・激甚化する大規模自然災害のリスクを踏まえ、防災に対する市民意識の向上や、防災資機材の配備、避難所の衛生環境の向上と機能強化などに取り組みます。

より安心な避難所へ 防災資機材を充実

●事業費 4億1,994万円

●災害用プライベートルームの配備等

感染症対策や配慮が必要なかたのプライバシーを確保するため、災害用テントを300台導入します。



プライベートルーム

●災害用簡易井戸の整備と耐震性井戸付き貯水装置の改修

指定避難所となる全市立小・中学校、高等学校に災害用簡易井戸を整備し、老朽化した耐震性井戸付き貯水装置を改修します。

園防災安全課

☎7167-1115・FAX7163-2188

新規 災害用のトイレカーを導入

●事業費 4,135万円

市民の健康や尊厳を守り、感染症を予防するため、中型と小型のトイレカーを導入し災害時のトイレ対策を強化します。



園防災安全課☎7167-1115・FAX7163-2188 中型トイレカー(イメージ)

消防団員の出勤報酬を増額

●事業費 8,034万円

地域防災の中核を担う消防団員の処遇を改善するため、年報酬や出勤報酬を増額します。

消防団員とは

各地域の会社員や学生が「自分のまちを自分で守る」という思いで、風水害時の避難誘導や消火・救助活動などを行っています



園消防団課☎7133-8791・FAX7133-0109

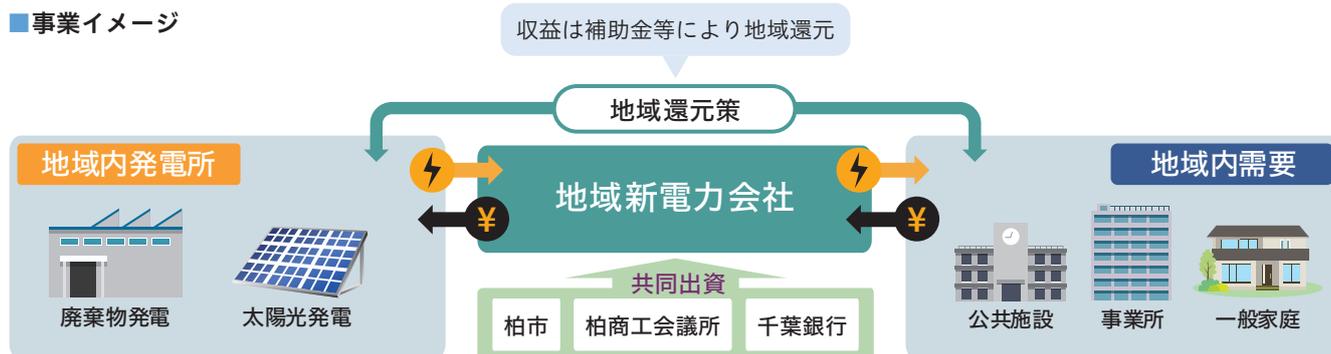
7 気候変動への対応と、「脱炭素社会」に取り組むまち

再生可能エネルギーの活用や、電力の地産地消の取り組みなどにより、気候変動の要因の1つである温室効果ガスの発生を抑制し、ゼロカーボンシティに向けて持続可能な脱炭素社会の実現に取り組めます。

新規 地域新電力会社の設立で脱炭素のまちへ 事業費 2,389万円

市と柏商工会議所、千葉銀行が出資し、脱炭素への貢献、地域経済の活性化、市民生活の向上を目的として地域新電力会社を設立しました。設立当初は、北部・南部クリーンセンターの廃棄物発電の余剰電力を主要電源として、市役所本庁舎や小・中学校などおよそ90施設へ電力を供給する予定です。将来的には、市民への電力供給や事業収益の地域還元を目指します。

■事業イメージ



☎ゼロカーボンシティ推進課 ☎7168-0703・FAX7163-3728

北部クリーンセンター長寿命化工事 事業費 64億5,429万円

老朽化が進む北部クリーンセンターを安定的に稼働させるため、ごみ焼却施設と粗大ごみ処理施設の大規模改修工事を行っています。

【工事完了時期】令和9年3月

☎清掃施設課 ☎7196-7388・FAX7163-3728



その他の重点事業

水道基本料金を2カ月分免除

事業費 4億5,820万円

物価高騰による経済的負担を軽減するため、2カ月分の水道基本料金を免除します。

【対象月】5月から6月のいずれかの検針分

※検針は2カ月に1回

◎詳しくは本誌10ページで

☎上下水道局料金センター ☎7166-2191・FAX7167-8035



街頭防犯カメラを設置

事業費 5,913万円

市内各所に防犯灯付き防犯カメラを設置し、犯罪に対する抑止力を高め、街頭犯罪を未然に防止します。

- 防犯灯付き防犯カメラを150台設置
- 町会・自治会等が設置する防犯カメラの設置費用を補助

☎防災安全課 ☎7168-1605・FAX7163-2188

